

AIでイラストのすすめ



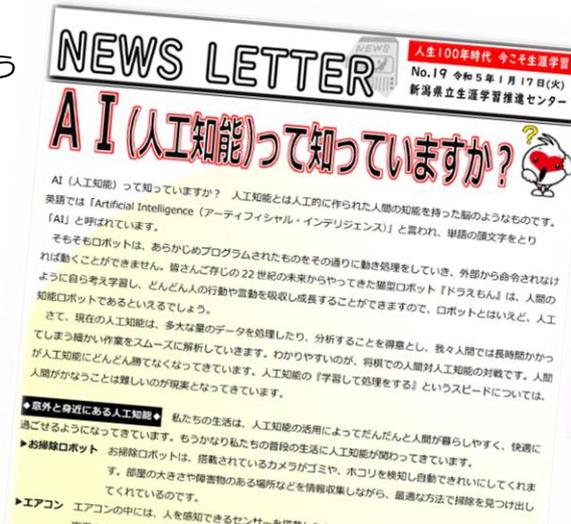
今回は、No.19でご紹介させていただきましたAIについて続編です。

先日、当センターのメディア研修会の際にAIにイラストを描かせるという話がありました。そこで、実際にチャレンジしてみました。

イラストを作成する AIでイラストを作成する際には、イラストのイメージを入力してAIに作成してもらいます。

時間にして、ほんの数秒程度で複数枚の候補を描きます。時間のかかるものもあります。

そこで「日本家屋」「風景」「民家」「家族」という言葉を入力してみました。右の4枚のイラストのようにどれも入力した言葉どおりのイラストが描かれました。皆さんの「日本家屋」「風景」「民家」「家族」のイメージはどれが一番近いでしょうか。



次に「ふくろう」「森」という言葉を入力してみました。AIが描いた複数枚の候補からの一枚が右下の【ふくろう1】です。少し自分のイメージと違ったので「かわいい」という言葉を追加してみたところAIが同じように複数枚の候補を描き、選んだのが【ふくろう2】です。いかがでしょう。同じふくろうのイラストでも、若干雰囲気が違うのがわかると思います。このように、自分のイメージとAIが描いたイラストとのイメージが合えばいいのですが、そこをなかなかクリアするのに時間はかかるのではないかと思います。

上手に付き合う どんどんAIやSNS、キャッシュレス決

済などが進化している現在、「苦手だ」「よくわからない」「できない」…と言っていない時代になってきているように思います。

例えば、キャッシュレス決済は、現金払いから現金を持ち歩かなくても支払いができるというところからスタートし、クレジットカードからプリペイドカード、そしてQRコード決済へと急激なスピードで進化を続けている最中です。

SNSで主流となっているLINEも然り。メールでのやりとりより、よりやりとりしやすくなっています。

これらのことから、これらをどう正しく理解して、どのように付き合っていくのが重要になってくるだろうと思います。



【ふくろう1】



【ふくろう2】